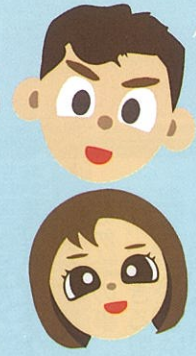


6月 みさと



商工会は、行きます
聞きます 提案します!!

- 主** 1P 第59回通常総代会を開催
- な** 2P 会員プロフィール
- 内** 3P 経営革新計画承認事業所の紹介
新規会員紹介・無料個別相談他
- 容** 4P 行事予定・部会だより

〒341-0041 TEL 048-952-1231
三郷市花和田650-4 FAX 048-952-3432 e-mail info@3310.biz
発行所 三郷市商工会 発行人 信田貴久夫

編集広報委員
委員長：阿部 俊 副委員長：平井俊介
委員：加藤英泉 福田和寿 菊名 裕 鈴木豊之 木村智恵子
事務局：佐藤未来 竹中明美

発行日
令和元年6月10日

第59回 通常総代会を開催



5月27日、商工会館において、第59回三郷市商工会通常総代会が開かれました。

当日は、総代129名（委任出席を含む）の出席をいただき、三郷市長木津雅晟様、三郷市議会議長中野照夫様、衆議院議員三ツ林裕巳様、埼玉県議会議員美田宗亮様・逢澤圭一郎様をはじめ来賓多数ご臨席のもと、第1号議案から第5号議案まで慎重なる審議が行われました。

第1号議案
平成30年度事業報告書並びに収支決算書承認の件
年度末会員数は、2730事業所で加入1177人、退会103人、加入勸奨推進の成果により増加になっています。事業としては、経営改善普及事業、伴走型小規模事業者支援推進事業、提案型指導事業、商工業活性化推進事業、労務改善普及事業、三郷市商工業地区懇談会などを実施しました。また、工業・商業・建設・サービスの各部会から30年度事業の報告等も行われました。

第2号議案
令和元年度事業計画書（案）並びに収支予算書（案）承認の件
本年度は「商工会は行きます 聞きます 提案します」をスローガンに掲げ、『開かれた楽しい商工会』をキャッチフレーズとして会員企業の繁栄と地域の発展を担う商工会の使命達成に向かって各種事業に取り組みます。

具体的には、2755会員を目標として組織強化に取り組むこと、小規模事業者支援として経営発達支援計画に基づき小規模事業者の持続的な発展を支援する伴走型支援や各補助金制度等の普及、部会・部活動の強化、商工業イメージアップ事業の取り組み、市

内事業所への巡回指導の強化など、各種事業に積極的に取り組んでまいります。

第3号議案
青年部特別会計・女性部特別会計承認の件
青年部・女性部の各部長から30年度事業の報告等が行われました。

第4号議案
定款一部改正承認の件
青年部員の資格について変更案が承認されました

第5号議案
役員欠員に伴う新役員選任の件
役員定数は定款第18条により、会長1名、副会長2名、理事30名、監事2名の35名です。

新理事は、馬場由浩氏（サービス部会）、盛太一氏（青年部長）が選任されました。

以上5議案が承認されました。

その後、商工会事業にご尽力いただいた3名の方に感謝状が贈呈されました。

感謝状贈呈

篠田英明様
鈴木博由様
松井孝司様





八塚社長



- ▶ 各種看板製作加工
- ▶ 大型インクジェット出力加工
- ▶ シート切文字
- ▶ プラスチック加工

『葛プラ』と言えば、戸ヶ崎の有限会社葛飾プラスチック工芸社さんです。学校の校舎などへ掲げられる「〇〇部〇〇大会出場」などの横断幕（主な生地はターポリン）の印刷・作成、看板に使用されるアルミ複合版への特殊印刷・製作などを手掛ける老舗看板屋さんです。

会社の名前のとおり先代は葛飾区で創業、今の代表取締役である八塚善治（ヤツカゼンジ）社長が生まれ昭和43年9月に戸ヶ崎へ移り、創業当時からアクリル製の切り文字で作成する小型の文字看板を、街の店舗の開業にあわせ作ってきた。今では事業を拡大し、大型で特殊な素材への印刷、Tシャツやポロシャツへの文字の印刷も勿論の事、『お客様の御要望には、できる限りお応えできるように努力をしています』と、八塚社長、一般的に店舗の新装オープン時は、まず内装を重視されがちで、外観の看板は後回しになる事が多く、短

● 事業所名:

(有)葛飾プラスチック工芸社

- 住 所: 三郷市戸ヶ崎 2-750
- 代 表 者: 八塚 善治氏
- 電 話: 048-955-5444
- F a x: 048-950-3332
- M a i l: k-pra@wj9.so-net.ne.jp

広報委員長 阿部 俊

納期でも対応できる小回りの葛飾プラのサービスは、大手にはなかなか真似できない。

最近では、代々木公園の環境美化の為に横断幕の製作や、各種イベント告知として写真を印刷した大型の広告看板の製作を手がけており、奥様の広美さんは『おかげ様で、仕事は忙しくさせて頂いております』と八塚社長を支える。

店舗看板の多くは、高い建物の屋上や塀や壁に設置する事が多く危険の伴う業種でもあり、社内には一見すると大工さん？と思う程、建築時に使用する用具も置いてあり、本業のみならず、どの業種においてもそれに付随する思わぬ環境に適應しなければならぬ事が生じたり、時にはプラスチックのサービスが必要だったりする事が、この取材を通じて改めて感じました。



ゴミゼロ



愛知県豊橋駅前「530」(ゴミゼロ)発祥の地の石碑がある。豊橋市は、「ともに生き、ともにつくる」の基本理念のもと、「輝き支え合う水と緑のまち・豊橋」の実現に向け、これまで自然環境の保全や温室効果ガスの排出抑制、資源循環型社会の構築など、ゴミゼロ運動発祥の地にふさわしい取組みを進めてきてこの度、バイオマス資源利活用施設設備・運営事業で、未利用バイオマス資源のエネルギー利用を行うため、PFI手法により国内最大規模を誇るバイオガス化施設「バイオマス利活用センター」を整備。

下水汚泥、し尿・浄化槽汚泥、生ごみなど(廃棄物)を1か所の処理場に集約し、メタン発酵によりバイオガスを取り出し、バイオガス発電によって、一般家庭の約1890世帯分の電力が生み出され、また、メタン発酵後の汚泥は、炭化燃料に加工される。このように、廃棄物は電気エネルギーと熱エネルギーに変えられ、100%利用されている。この事業全体における温室効果ガス削減量は、年間約1万4千トンになり、これは杉の木約100万本の植樹効

果に相当し、地球温暖化防止に寄与している(杉の木は、年間平均14kgの温室効果ガスを吸収するとされています)。下水汚泥、し尿・浄化槽汚泥、生ごみ等の集約処理により、20年間で約120億円の処理費用の削減が見込まれている。

この施設の目的を達成するためには、市民、事業者、行政が一体となり、それぞれの役割と責任を果たすことが必要で、特に、生ゴミの分別などは市民の協力は不可欠のこと。

三郷市が関係する5市1町運営の東埼玉資源環境組合には、2つのゴミ処理施設があり、ゴミを焼却する方式で、その余熱利用は蒸気タービンによる発電、様々な熱供給や堆肥の生産等もしているが、廃棄物の100%の利用を目指してもらいたい。それよりもまず、5市1町の住民92万6千人の一人ひとりが、ゴミを減らす・なくす工夫エゴのまちづくりの心がけが大事であるが。

広報委員 加藤英泉



■三郷市商工会では経営発達支援計画の三大重点目標として**経営革新、創業支援、事業承継**に力を入れています。今回は、経営革新計画作成・承認を支援した事業所を紹介いたします。

経営革新承認事業所の紹介

皆さんも「経営革新」
しませんか？

平成29年度

経営革新計画承認事業所

フリー・クレール

代表者 榎本 恵氏

住所 三郷市早稲田5-18-51
電話 048(940)2370

事業内容 サービス業

◆経営革新テーマ

『天然酵母パンの食の提案と、カルチャー、学びの場を兼ね備えたコミュニティ拠点の提供』

●複合カフェ新規オープンによる各種教室や展示会の開催。

●カフェとコミュニティイベント提案による地産地消の促進、地域活性化。



Bakery&Café FEU CLAIR
吉川市保1-20-9 tel 048-915-2035

三郷市商工会では、**経営革新**にチャレンジする企業を募集しています！
経営革新の承認制度とは、企業の皆様に新たな取組により経営の向上を目指すために3～5年の中期的な事業計画を作成していただき、埼玉県の承認を受けていただく制度です。承認を受けることで、有利な融資や補助金への道が開かれるなど多くのメリットがあります。
経営革新と聞くとなんだか難しく大変そうないメージがありますが、決してそのようなことはありません。企業を「あるべき姿」に導く、経営革新にぜひ取り組んでみませんか？
ご興味のある方は、商工会経営指導員にいつでもお気軽にご相談ください。

WEBセミナーサービスのご案内

三郷市商工会では会員事業所の皆様への経営支援の一環として、インターネットを利用したセミナーなどの映像コンテンツを提供しています。このサービスはいつでもどこでも好きなだけ映像と音声による本格的なセミナーが受講できます。
忙しくてセミナーや研修会に参加できない方、自己研鑽や社内研修にご活用下さい。

WEBセミナーのメリット

- インターネットだから時間・場所などの制約なく利用者の都合に合わせてセミナーが受講できます。
- PCとプロジェクトを繋げることで社内研修カリキュラムのツールとして活用できます。
- コンテンツが豊富なので好きな物だけを選んで、経理・総務・営業・工場現場など職種別研修に利用できます。

- ◆利用者は専用IDとパスワードが必要となります。
- ◆専用IDとパスワードは下記になります。

専用ID : s0383
パスワード : 1231

経営に役立つ
500タイトル無料配信中

商工会では随時会員を募集しています



新規加入会員紹介

No.	事業所名	代表者名	住所	業種
1	装道・駒井きもの学院	駒井 ゆき子	早稲田	きもの教室
2	キッズスポ	木津 恒一	戸ヶ崎	パーソナルトレーニングスタジオ
3	Bellwood Home(株)	鈴木 隆仁	早稲田	総合建築業
4	(株)ツボイ	三浦 悠介	福島県郡山市	木材・資材・設備機器等販売
5	明治安田生命保険(相)	坂田 千佳	泉	保険
6	公文書写新和4丁目教室	猪野 裕子	新和	書写教室
7	オオサワ工業	大澤 竜児	上口	建築金物工事業
8	(株)MKK	村上 鋼樹	戸ヶ崎	車両のリース及びレンタル
9	(有)アドヴァンスジャパン	中村 学	三郷	インターネット全般、ECコンサルタント
10	(株)TOKIJI	時崎 太治	吉川市保	医療
11	(有)リフォ・レ	佐藤 治	彦成	コンサルティング
12	酒さかな ずぶ六	谷口 賢一	鷹野	居酒屋
13	ドローンスクールジャパン埼玉三郷校	石原 寛之	三郷	ドローンスクール
14	城南コベッツ三郷中央教室	知野 雄大	中央	学習塾
15	久保木電気管理事務所	久保木 友浩	半田	自家用電気工作物保安管理

令和元年5月 (順不同・敬称略)

無料個別相談

- 法律相談
法律的に解決しなければならない問題
とき 6月20日(木)
10時から12時
ところ 三郷市商工会館 相談室
※予約制(6月17日(月)までにご予約ください)
- 融資相談
日本政策金融公庫の定例相談
とき 6月20日(木)
10時から15時30分
ところ 三郷市商工会館 相談室
※予約制(6月19日(水)までにご予約ください)
- 記帳相談
日々の記帳の疑問を解決
とき 6月20日(木)
6月26日(水)
7月 9日(火)
10時から12時
ところ 三郷市商工会館 相談室
※予約制(前日までにご予約ください)

女性部 通常総会開催


4月24日(水)

午後6時30分より商工会館にて、第36回女性部通常総会を開催しました。出席者18名・委任者10名、合計28名という事で定数に達し開会、1号議案から2号議案までスムーズに承認されました。商工会から信田会長と橋本事務局長にご臨席いただきました。閉会後の懇親会では、部員同士お互いに近況や日頃の様子

部会だより

行事予定 (6月10日～7月10日)

- 6月20日(木) 一日公庫(融資相談会) 無料法律相談日 無料記帳相談日
- 7月24日(月) 理事会 無料記帳相談日
- 7月26日(水) 建設部会 女性部クリーン作戦
- 7月3日(水) 建設部会 親睦ゴルフ担当者会議
- 7月4日(木) 建設部会幹事会 無料記帳相談日
- 7月9日(火) 建設部会幹事会 無料記帳相談日



商業部会 代表者会議開催 5月17日(金)

午後6時より商工会館にて、商業部会代表者会議を開催しました。第1号議案、第2号議案とも滞りなく承認されました。閉会後は懇親会を開催し情報交換を行いました。今年度の商業部会では、講演会・商業振興事業により部会員の皆様が明るい気持ちになれるよう、事業を。又、視察研修事業により他の地域からの情報を企画するような事業を企図しています。ご支援ご協力のほど、よろしくお願いします。



子を話し和気藹々と楽しいひと時を過ごしました。今年度も「楽しくなければ女性部じゃない!」を合言葉にして、部員皆様のご協力を得ながら、笑顔と英知を結集して組織強化を図り、地域振興活動をはじめ研修会・視察・研究会などを実施してまいります。



工業部会 講演会開催

5月14日(火)

工業部会では、部会員代表者会議に先立って、講演会を開催しました。

講師に金子恵美氏をお招きして、「新時代を生き抜くために」というテーマでお話しいただき、約50名の参加により盛況な講演会となりました。



サービス部会 代表者会議開催

5月13日(月)

三郷駅前レンタホスル35にて、サービス部会の代表者会議を開催しました。第1号議案から第



3号議案までスムーズに承認されました。閉会後の懇親会では、皆さん懇親を深められていました。サービス部会員の皆様、今年もサービス部会は地域産業の発展に寄与すべく講演会や技術講習会などの学習の機会を提供し、親睦事業や異業種交流会では会員相互の交流を図っていききたいと思えます。今後ご支援ご協力のほど、よろしくお願いします。

建設部会 講演会開催

5月13日(月)

建設部会では、部会員代表者会議に先立って、講演会を開催しました。

講師に銀座パートナーズ法律事務所の岡本正弁護士をお招きして、「安全配慮義務とリスクマネジメント企業の事業継続計画(BCP)」というテーマでお話しいただきました。

なぜBCP(事業継続計画)が必要なのか。ゼロからボトムアップでつくるBCPの基本的な考え方、明日からの実践に役立つ知恵をご教示いただきました。



翔んで三郷

先日、映画「翔んで埼玉」を鑑賞しました。映画のポスターでは、「何も無いけどいい所」埼玉県人にはそこら辺の草を食わせとけ!」などバカにした言葉が投げかけられ、劇中でも埼玉県がとことんディスられ(けなされ)ていました。なお、流山橋を舞台にしたシーンが登場しますが、三郷市での撮影はないということでした。

さて、このディスり放題の映画ですが、全国で興業収入33億円超の大ヒットとなり、とくに埼玉県で流行っていたようです。各々が埼玉県の良さを考えるきっかけになったのかも分かりませんね(笑)

私はこの映画を観て、三郷市の良さは何だろうかと考えさせられました。三郷中央、ららシティ、ピアラシティなど、駅やショッピングモールを中心とした新しい街が出現し、住みやすい環境となりました。私の住む中川沿いでは、古き良き町並みも残ります。三郷市の歴史と変遷を見つめつつ、次世代が「本当に良い町」と感じられるように、三郷を翔かせましょう!

広報委員 鈴木豊之



あとがき